

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		発達支援にこぶる		公表日		令和8年2月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	・利用人数から考えて十分なスペースが確保されている ・じゅうぶんな広さがある	・今後もスペースを確保して、安全に過ごせる環境を提供します
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	0	・言語聴覚士や公認心理師など、資格をもった職員がいる	・引き続き、多職種の職員を配置して、適切な人員で支援していきます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	・荷物を入れる棚には名札、玄関には靴を置く位置をマークで知らせている等、配慮している ・空間を活動ごとに区切っている	・引き続き、環境整備を行っていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	・毎日清掃を行い、机や椅子等も利用児の体格に合わせたものを使い分けている ・毎朝、そうじを行っている	・引き続き清潔な環境を整え、お子さんが心地よく過ごせるようにします
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	・2階には完全な個別になる空間があり、お子さんに対して部屋が存在を伝えている	・現状を継続します
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0	・毎日振り返りと次の支援内容について細かく話し合っている	・職員が参画しやすい環境を整え、様々な意見を業務に反映していきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・評価表の回答をとりまとめ、話し合いを実施している	・保護者向け評価表を職員に共有し、今後よりよい支援が提供できるようにします
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・朝会、振り返り等で出た意見については、みんなで話し合う場を設けている ・常に気づいたことを話し合える雰囲気である	・引き続き、職員が意見を出し合える場を整えることや個別面談を行い、業務改善に努めます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	・行っていない	・今後必要であれば検討します
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・外部研修があれば、お知らせがあり、受講についても業務と調整し、機会を設けている ・普段の業務内でも研修のような内容を話し合えている	・引き続き、共通理解のもとで支援ができるように研修を実施していきます
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・保護者の意向に沿ったプログラムが作成され、十分な説明もされている	・HPに公表しているが、よりわかりやすく示す工夫をします
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	・時間を調整し、十分な聞き取りを行っている ・ニーズを丁寧に聞いている	・引き続き、お子さんと保護者のニーズを把握し、よりよい支援を行います
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・原案会議で、全職員が計画についてしっかり話し合えている ・職員同士で子どもの様子を話し合っている	・引き続き、原案会議を行い、職員間で話し合って、計画の作成を継続します
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・原案会議で、全職員が計画についてしっかり話し合えている	・いつでも支援計画を閲覧できるようにしており、支援計画を確認しながら支援を行えるようにしています
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	・どちらも考慮されている	・検査結果をお持ちの方には持参いただき、支援に反映しています。保護者からの聞き取りも行っています
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・設定されている	・お子さんに応じた支援内容を設定しているため、現状を継続します

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	・プログラムについては、職員全体で意見を出して決めている ・スタッフで話し合っている	・職員で話し合いの場を設けているため、今後も継続します
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・振り返りで、お子さんの様子から固定化しないように同じものでも少し変化させる等、工夫している ・子どもの反応を見ながら変化させている	・各グループのお子さんに合う内容を毎回検討しています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・それぞれの活動における目標を交えた計画が作成され、また支援にあたっている	・現状を継続しながらも、日々お子さんの状況を把握するようにします
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・おおむね確認している ・必ず打ち合わせしている	・より配置を明確にできるように分担表を作成し、支援を行います
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・しっかり時間をとって振り返りを行い、次の注意点等を話し合っている ・必ずして記載している	・注意点等を確認しやすいようにしていますが、引き続き確認を怠らないような環境を設定します
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・しっかり記録している	・記録の効率化を図り、職員の負担を軽減するように努めます
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・目標の達成状況等、見直しが必要なお子さんについて話し合いを行っている	・計画の確認をしながら支援を行っており、適切な時期に見直しをしていますので、現状を継続します
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	・地域交流の機会の提供については行っていない	・4つのうち地域交流の機会を組み合わせているため、今後必要に応じて検討します
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	・どんな工夫をすればゲームに勝てるか話し合いの場を設けたり、話を聞くときにどうしたらいいかを考えを聞いたりしている ・自分で何をして過ごすかを一定の枠内で決められるような活動がある	・設定した活動の中で自己選択、自己決定の機会を設けていますが、全職員がそのように関わることができるように引き続き周知します
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・責任者が児の様子をしっかりと理解した上で参加している ・児発管が療育の様子をよく把握しており、会議に参加している	・児童発達支援管理責任者が通常の支援にも入り、お子さんの様子を把握しているため、今後もお子さんの様子を細かく把握することを継続します
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・協力医療機関や学校、相談員との連携をし、必要な情報共有を行っている	・必要に応じて行っていますが、より連携体制がとれるに、働きかけていきます
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	・実際に学校へ直接的に働きかけをしていないが、保護者を通して下校時刻の確認等を行っている	・今後、学校訪問を行うことが決まっており、直接教員と話をし情報共有を行います
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3	・今のところしていない	・今後必要に応じて、対応します
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3	・学校卒業生がいない ・まだない	・今後、該当するお子さんがいた場合、対応するようにします
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	4	・研修の機会は設けている	・事業所内での研修は行っているが、今後必要があれば検討します
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	・今のところない	・今後、必要があれば検討します
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4	・今後、参加予定である	・年に1回のこども部会の交流会へは参加します
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・保護者の送迎時に保護者と話す場を設けており、困り感等について情報共有している ・毎回、お迎えのときに保護者にその日の様子をお伝えしている	・引き続き、保護者と情報共有を行い、保護者の方も安心できる環境を整えます
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	・子育てサポートなど相談援助をしっかり行っている	・家族支援の一環として、希望に応じて相談に応じて情報提供を行っています。今後、必要に応じて、保護者学習会を行っています

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約時に必ず行っている ・小集団活動は玄関に掲示する等、必要な説明をしている	・現状を継続します
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・個別支援計画に意向を反映させている	・個別支援計画作成時に保護者の意向を確認しています
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	・計画説明の時間をしっかり設けて、修正点等を伺い、同意を得た上でサインをいただいている	・現状を継続します
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・保護者から相談があれば、しっかり時間を設けて丁寧に対応している	・どんなことでも相談しやすい環境を引き続き整えていきます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	4	・今のところ保護者会を実施していない	・今後、必要に応じて検討します
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・対応について全職員で周知している。今のところ苦情はない	・相談、苦情の対応方法について周知しており、今後苦情等があれば対応します
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・日々の活動については、口頭、玄関の掲示でお知らせをしている。またInstagramの活用で情報を発信している	・引き続き、安心して通所いただけるように情報を発信します
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・記名のある書類など、シュレッダーで処分している	・契約時に個人情報の取扱いについて説明、同意を得ております。引き続き、現状を継続します
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・月ごとのあゆみをシートに作成し、保護者にお渡ししている	・現状を継続します
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	・地域住民が参加する活動は行っていない	・今後、必要に応じて検討します
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・委員を選出し、委員会を行った上、研修、訓練を実施している。訓練の様子はお知らせを掲示しています	・今後も危機管理を徹底します
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・年間の訓練計画を立てて、行っている	・現状を継続します
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	・契約時、既往歴や投薬について情報共有している	・現状を継続します
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	・食事提供はない。アレルギーについては確認、把握している ・食事提供をしていない	・食事提供の機会がないが、今後必要に応じて対応します
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	・毎月安全点検を行い、措置が必要な場合は改善している ・定期的に行っている	・現状を継続します
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・契約時にしっかり説明している	・よりわかりやすい、丁寧な説明を心がけます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・発生した際には報告書を作成し、全体で検討する機会を設けている	・小さなことでも共有し合えるような事業所内環境を整えます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・委員を選出し、委員会を実施し、研修している	・研修を継続するとともに、職員同士で適切な対応ができるようにします
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0	・身体拘束について研修を行い、必要となりうる児について話し合う場もある	・現在、該当するお子さんがいないが、今後対象となるお子さんがいた場合に検討します